



MIDOSUJI
NAGAHORI

発行：NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会 発行人：小室 孝裕
事務局：TEL:06-6241-0505 E-Mail:npong21@hyper.ocn.ne.jp

創立40周年を迎えて

当会は、1982年2月に会員企業33社で「長堀21世紀計画の会」として発足し、本年で創立40年を迎えました。その間、2001年には法人格を取得、2013年には「NPO法人 御堂筋・長堀21世紀の会」と改称し、一貫して当会エリアの「賑わい創出」「活性化」「価値向上」を目的に活動を続けております。この間の代表的な活動成果としましては、

- ①発足当初から早期開通の陳情を続けてきた地下鉄・長堀鶴見緑地線が1996年に開通。また、全長約730メートルの地下街「クリスタ長堀」、地下4階3層自走式の地下駐車場が開業しました。
- ②美化活動では、「たばこ市民マナー向上」の啓発活動により長堀通の堺筋・四ツ橋筋間が「喫煙禁止地区」に指定されました。また、1984年7月から現在まで継続している清掃活動は、

昨年、大阪市長から「美化運動功労者表彰」を受けました。

- ③当会含め御堂筋沿道街づくり3団体からの提案が反映される形で、大阪市から2019年3月に「御堂筋将来ビジョン」が発表されました。

本年10月から実施の「御堂筋チャレンジ2022」では、整備済区間での将来形、整備予定区間での利活用の実験を通じて、官民連携によるストリート運営のしくみづくりに取り組んでいます。当会エリア並びに御堂筋には、2025年の大阪・関西万博の成功や2037年のパークストリート構想の実現など未来に繋がる重要な役割があると考えております。それを果たすには、地元にお住まいの方、地元で商売や企業活動をされる方、エリアで働かれる方、街を訪れる方など様々な人々のニーズや思いを汲み取り、その内容を形に繋げることが大切です。

安全で快適に、そして豊かに過ごすことの出来る持続可能な都市・エリアの創出に繋がられるよう会員皆様一丸となって進めてまいりましょう。



理事長

小室 孝裕

道のグレードアップは、街の活性化の要

当会は1982年の創立当初から、地下鉄7号線（長堀鶴見緑地線）の延伸工事に伴うインフラ整備と長堀通の公園化の提言・陳情を続け、大阪市のご英断で地下の交通ネットワーク、長堀通を国の定めるシンボルロードとして整備して頂きました。

この事業は大成功をおさめ、御堂筋・長堀周辺には1996年にチャンネル、続いてルイヴィトン、カルティエなど約50店舗のスーパーブランドが次々と出店。スーパーブランドの集積は、我々が目指すステータスエリアの形成に大きく影響し、年間約600億円の新しい商圈を生み、地価は新橋交差点周辺でバブル前の4倍以上に、家賃も坪単価が銀座を抜いて日本一高いビルも出現するほどに高騰。市の固定資産税収も20%

増収し、この事実から、私は道路整備は、街の活性化の要であることを学びました。長堀通の四ツ橋筋・堺筋間の約860メートルでこれだけの効果を上げたのだから、「御堂筋でやれば、大阪経済にもっと貢献できる」という意見が大勢を占め、当会は2002年から活動の軸足を御堂筋に移し、御堂筋を「車の道から人の道へ」と提言を続けて今年で20年。大阪府・市、国交省などのご指導を受け、特に香川県知事になられた池田豊人様には近畿地方整備局長時代から、当会の活動に深いご理解とご支援を賜り、皆様のおかげで『ほこみち制度』が制定され、「道を変えれば、街が変わる」が、決して夢物語でない現実の時代に突入しました。

40年の街づくりは、私の人生を懸けたライフワークです。次世代に続く若い人たちが、夢を持って活躍できる大阪になるまで、御堂筋の街づくりが遅滞なく、粛々と進んでいくことを衷心より祈念しております。



相談役（元・理事長）

成松 孝

御堂筋・長堀の
街づくり40年

お宝写真館

NPO法人 御堂筋・長堀21世紀の会



旧長堀通駐車場（心斎橋・三休橋間路面）で1983年から10年続いた長堀カーニバルは、土日の2日間で10万人を集める大イベント。長堀通は8車線、真ん中に駐車場がある50m道路。西行き4車線は車で埋まっていた。

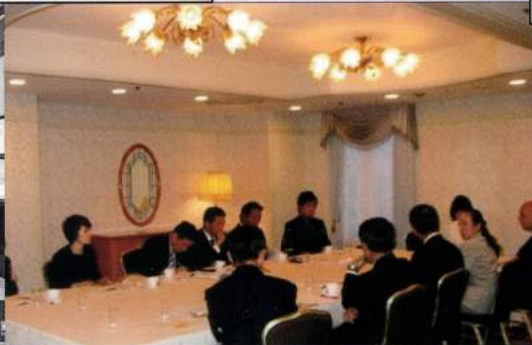
初めに公園構想ありき
長堀通公園計画(案)



長堀再開発の構想として提案した「長堀大通計画案」は、雪まつりで有名な「札幌大通公園」がモデルだった。



ルイヴィトンやシャネルなど15店舗がクリスマス前の2週間、街の人の投票数で店舗デザインを競った。写真はダンヒルのショーウィンドー



1999年から2002年まで、海外ブランドと地域企業が一緒にクリスマス・ショーウインドフェスティバルを開催。



カーニバル会場で、地下鉄7号線の愛称を「長堀に」と署名活動

クリスマスイベント
Xmasショーウインドフェスティバル & Xmasハーモニー

2003年11月23日
御堂筋が初めて歩行者天国に

わずか3時間の
ホコ天に人
出は21万人



当会提案の「アートフリンジフェスティバル（2003年10月）のファイナルイベントとして発想・企画したのが御堂筋の歩行者天国『御堂筋フェスタ』（後にジョイフルとなる）。その第一回目は、2003年11月23日に社会実験として実施された。

恒例のクリスマスハーモニー
街のみんなで創る大きな家族のクリスマスコンサートと題し、ゴスペルや地元の様々な合唱団が島之内教会・大丸劇場でゲスト出演。



心斎橋筋だんさん・こいさん合唱団



1990年代。整備前の長堀通。歩道を埋めた放置自転車・バイク、不法看板。警告だけでは効果なく「禁止区域に指定」を市に要請。

集まって賑わって
人も元気、街も元気



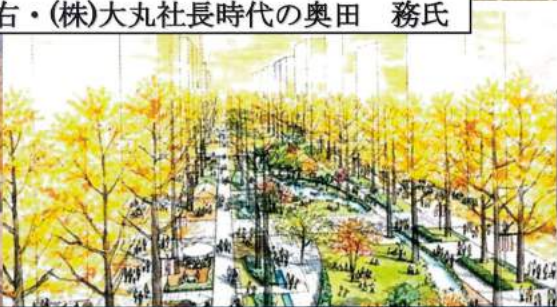
ビアパーティ



2000年頃の新年互礼会



左・元国交省事務次官 谷口博昭氏
右・(株)大丸社長時代の奥田 務氏



口を出し 手を出し 知恵を出し合って



2019年1月 新年互礼会を終えて記念撮影